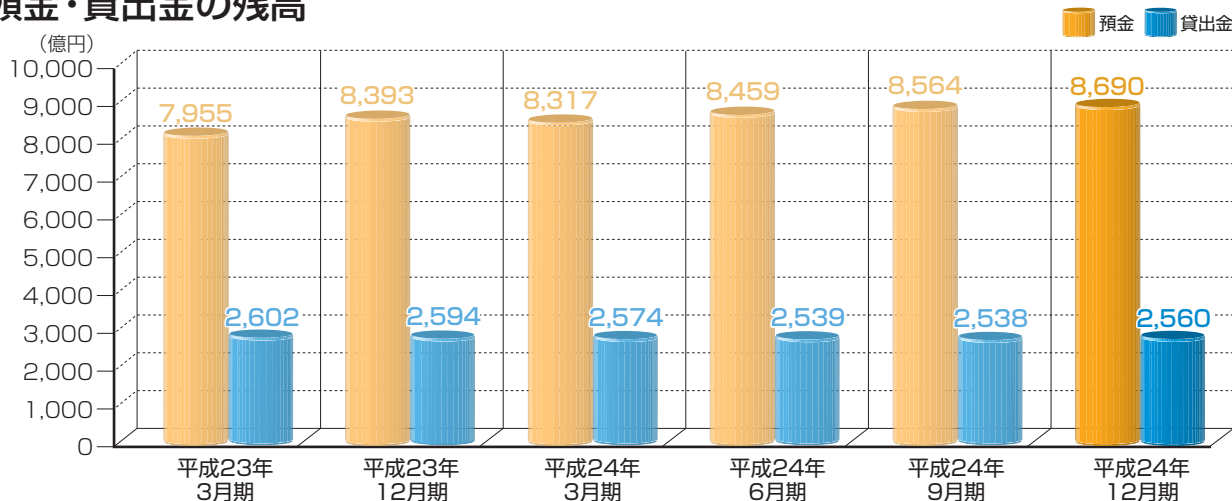


1. 預金・貸出金の残高



2. 有価証券の状況

(単位:百万円)

		平成24年12月期				
		貸借対照表計上額	評価損益		評価益	評価損
保有目的別	満期保有目的	102,954	7,632	2,008	7,632	—
	その他有価証券	450,143	991	1,684	6,127	5,136
合計		553,097	8,623	3,693	13,760	5,136
種 類 別	株式	3,092	28	125	234	205
	債券	528,130	10,847	798	13,335	2,488
	その他	21,875	△2,252	2,769	190	2,442

(注) 1. 「評価損益」は、平成24年12月末時点の帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と市場価格等に基づく時価との差額を計上しております。

2. 保有目的別の「満期保有目的」は、すべて国債です。

3. 種類別の「その他」の貸借対照表計上額の内訳は、米国債が21,824百万円、組合出資金が50百万円となっております。

3. 不良債権の状況 金融再生法開示債権

(単位:百万円)

	平成24年3月期	平成24年9月期	平成24年12月期	対平成24年3月期比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,271	3,485	3,738	466
危険債権	3,425	3,537	3,813	388
要管理債権	811	586	591	△219
不良債権合計	7,508	7,610	8,144	636
(不良債権比率)	(2.90%)	(2.98%)	(3.17%)	(0.27%)
正常債権	250,863	246,998	248,716	△2,146
合計	258,371	254,608	256,860	△1,510

(注) 平成24年12月期の各数値は、平成24年9月期に実施した自己査定結果をもとに12月末までに倒産、不渡り、当組合が実施する信用格付に変動があった等業況に一定の変化が生じた債務者について、当組合の自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行ったものです。

4. 平成25年3月期予想

●当期純利益

当期純利益は、前回(6月)修正の15億円以上を『23億円』に上方修正いたします。

健全な資産の構築を図る経営方針のもと、効率的な資金運用に努めた結果、有価証券関係の売却損益が昨年6月の上方修正予想と比較して上振れすることが見込まれることなどから、今回当期純利益予想を23億円に上方修正いたします。

●自己資本比率

従来基準で16%台を見込んでおります。

●不良債権比率 金融再生法開示債権ベース

2%台を見込んでおります。

年金のお受け取りは けんしんへ。



充実したシニアライフのために

社会保険労務士、司法書士による相談会を定期的に開催しています。

年金相談会 **相続相談会**

●相談会は各支店にて順次開催しております。



長野県信用組合 **けんしん**

【ホームページ】<http://www.naganokenshin.jp>